

中学演劇部活動方針

2019年5月

中学演劇部 顧問 平良明美

副顧問 仲間希恵

1. 年間計画

校外・校内での舞台発表。

- ・下記2つの中学文化連盟主催の舞台が校外での演劇発表となる。

沖縄県中学校演劇祭（6月）。

沖縄県中学校総合文化祭舞台の部（12月）。

- ・下記の舞台は校内での演劇発表。（時期は目安）

新入生歓迎公演（4月） 新入部員による公演（9月）

1年間の集大成（3月）

2. 年間目標

- (1) 挨拶等の日常におけるマナーを身につけると共に規範意識の向上に努める。
- (2) 全員で舞台を創りあげていくことへの部員同士の結束力を培う。
- (3) 一人一人の演劇におけるスキルのアップ。
(役者としての様々なスキルや音響・照明における技術)

3. 指導方針

- (1) 学生の本分は学業ゆえ、放課後の補習が部活と重なる際は補習優先とする。宿題・課題等の未提出が無いように家庭でのタイムスケジュールを管理させる。
- (2) 挨拶、時間厳守、遅刻・欠席連絡、部員全体への気配り・目配り、これらについては厳しく指導していく。
- (3) 基本的練習は上級生から下級生へ教授。
発声法、身体の使い方・動かし方などを上級生が教えコミュニケーションを。場合によっては高校生からも指導を仰ぐ。
- (4) 自己中心的な言動や怠慢な活動に対して注意指導していく。
- (5) 事故防止、安全配慮
日々の活動はもちろん、演劇祭前（集中）練習でも生徒の心身の状態を確認し、活動への参加または制限を促していく。
- (6) 校外での一般舞台の鑑賞、高校演劇の大会鑑賞、演劇の技術向上のワークショップ参加等の案内を通して生徒の演劇技術の向上を促す。